

(情 報) 科 (情 報 の 科 学) 学 習 指 導 案

学 級	1 年 6 組	日 時	6 月 24 日 (木) 2 限 目	授 業 者	徳 本 み は る	
教 室	会 議 室	教 科 書	最 新 情 報 の 科 学 新 訂 版 (実 教 出 版)			
単 元	身 近 な デ ー タ ベ ー ス の 活 用					
指 導 目 標	必要なデータの収集について、選択、判断する力、それに応じて適切なデータの整理や変換の方法を判断する力、分析の目的に応じた方法を選択、処理する力、その結果について多面的に捉え、可視化を行うことにより、データに含まれる傾向を見いだす力を養う。		指 導 計 画	1 情報リテラシー (Excel) 3 時間 2 情報リテラシー (PowerPoint) 2 時間 3 身近なデータベースの活用 3 時間 (本 時 は そ の 3)		
本 時 指 導 の 時 展 開	主 題	ID-POSデータを用いた購買動向分析		課 題	各班で選んだカテゴリーの商品に関する購買動向分析をプレゼンテーションにまとめ、発表できるように準備してくる。	
	目 標	ビッグデータであるID-POSデータをDolphin Eye (分析ツール) を用いて、分析、可視化、伝達することにより、データを課題解決に活用する力を養う。				
		学 習 内 容	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 ・ 評 価 規 準 等	
	導 入	本時の学習内容を確認する。		5	<ul style="list-style-type: none"> 購買動向分析について発表方法、評価方法を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト モニタ
	展 開	1 購買動向分析の発表 (1) ID-POSデータをDolphin Eyeを用いて購買動向分析をした結果と考察について発表、質疑応答をする。 <カテゴリー> ①加工食品 ②飲料・酒類 ③医薬品 (2) 発表に関する評価 (コメント) をTeams内に作成したFormsで提出する。		30	<ul style="list-style-type: none"> 専用ソフトDolphin Eyeを用いた分析を基に、顧客の動向を多面的に考察させる。 <着眼点> 性別・年齢・時系列 市場シェア・リピート率 地域・価格 <ul style="list-style-type: none"> 聴衆を意識した発表になるように、工夫させる。 発表から学んだことをまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒用端末 Teams Office365 Forms ロイロノート 【評価規準】 ○適切なデータを用いて多面的に分析し、結果を分かりやすく伝えている。(思考・技能) 【評価方法】 ○発表資料や発表態度により確認する。
開 展	2 課題解決につながる提案の発表 指定された1つの商品の売り上げを他社の商品より増加させるにはどうすればよいか、提案する。		10	<ul style="list-style-type: none"> 他の商品との差異、オリジナリティ、独自性をどのようにしていくかを意識して、提案させる。 	【評価規準】 ○協働学習に積極的に関わり、主体的に課題を解決しようとしている。(関心・意欲・態度) 【評価方法】 ○活動に取り組む姿勢を観察する。	
整 理	1 本時のまとめをする。 2 次時の予告をする。		5	<ul style="list-style-type: none"> 既存のデータを基に多面的に考える力、分析結果を分かりやすく伝えることの重要性を理解させる。 次時の課題を確認させる。 		
備 考	1 年普通科 生徒数 4 1 名 (男子 1 9 名、女子 2 2 名)					